




報道発表資料の配付日時 2月12日(金) 15時30分

発表項目 (行事名)	～地域を元気づける新たなイベント～ 「ほっかいどうチャレンジピッチin釧路根室」(オンラインイベント) の開催について
概要	<p>道では、道内各地で意欲的に活躍する若者(地域づくりチャレンジャー)の活動のレベルアップ、業種や地域を越えたネットワークづくりのため、プレゼン交流会「ほっかいどうチャレンジピッチ」を新たにスタートします。 ※ピッチイベント=プレゼンを通じた様々な機関との交流の場</p> <p>【概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 日時 令和3(2021)年2月17日(水) 18:30～20:30 若者(地域づくりチャレンジャー)参加地域 釧路、根室管内 形式 オンライン配信(YouTube Live) 参加費無料 参加者 ○地域で活躍する若者(地域づくりチャレンジャー) 7名(別紙参照) ○MC・ファシリテーター ㈱大人 代表取締役 五十嵐慎一郎氏、 クスろ、ドット道東 須藤か志こ氏 ○ほっかいどう応援団会議参画企業 ○支援機関(研究機関等) ○社会教育士、青少年ボランティア-養成事業参加者(高校生)他 プログラム ・オープニングトーク:㈱haku 代表取締役 菊地辰徳氏 ・ショートプレゼン 地域で活躍する若者7名によるプレゼンテーション ・交流タイム 参加・申し込み方法 下記URLもしくはQRコードからお申し込みください。 (1) URL https://www.harp.lg.jp/Zol6RyfE (2) QRコード  <p>※ 事前申込みいただくと、プレゼンターの紹介・取組内容をはじめとするイベントの最新情報をお送りします。また、プレゼンターへ応援メッセージ・アドバイスをお送りすることが可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ほっかいどうチャレンジピッチHP http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/chicho/chiikiriyoku/challenger.htm
参 考	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本イベントは、道内各地域で活躍する若者の活動のレベルアップとネットワークづくりに向けた、本年度からの新たな取組です。 ○ 今年度は、コロナ禍のため、オンラインにより2回(道北、釧路根室)のプレ開催となります。 ○ 道北大会は1月27日実施済み。
報道(取材)に当たってのお願い	○ 地域で活動している方や地域おこしに取り組んでいる方をはじめ、多くの方に当イベントへ参加・申し込みいただきたいと考えておりますので、積極的な報道をお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 釧路・根室 各(総合) 振興局記者クラブ 同時レク
担当(連絡先)	総合政策部 地域創生局 地域政策課 (担当者:村木、長谷部) TEL ダイヤルイン 011-204-5791 内線 23-458

ほっかいどう チャレンジピッチ in 釧路根室

新型コロナウイルス感染拡大は、経済活動や人や物の交流に大きな影響を及ぼし、各地域における生活・経済の環境は大きく変化しています。一方、こうした状況だからこそ、北海道の魅力・ポテンシャルを活かし、アイデアを組み合わせ、様々な挑戦をしている・挑戦しようとしているプレイヤーの方々がたくさんいます。北海道では、プレイヤーの皆様の意欲的な取組・アイデアを広く発信し、ネットワークづくりにつなげるため、プレゼンテーションイベント「ほっかいどうチャレンジピッチ」をオンラインで開催します！ぜひ、ご参加ください！



※イメージ画像



プレゼンを応援・激励

イベント参加者募集！
(Youtube視聴)

みんなで地域を盛り上げよう！

道内各地の意欲的な様々なチャレンジが発信されます！
そして応援したい人に伝わります！
地元の枠を超え、さらに連携の輪が広がることで、
新たなチャレンジにつながります。

釧路根室大会

日程 2021年 **2.17** (水曜日)
時間 18:30~20:30
開催方法 オンライン開催 (youtube Live)

申し込み方法

参加HP: <https://www.harp.lg.jp/Zol6RyfE>
よりお申込みください。

QRコードからもお申し込みできます⇒



■事前申込の参加を推奨しますが、HPで公開するアドレスからライブ配信でもご覧いただけます！

HPで事前に参加アドレスをご案内します。

プログラム

MC・ファシリテーター

(株)大人 代表取締役社長 五十嵐慎一郎 氏
クスろ・一般社団法人ドット道東 須藤か志こ 氏

○地域づくりトップランナートーク

(株) haku 代表取締役 菊地 辰徳 氏

○ショートプレゼン

地域づくりプレイヤーの皆様からのプレゼンテーション
とイベント参加者とのプレストを行います。

○交流タイム

応援メッセージの紹介や意見交換を行います。

ほっかいどうチャレンジピッチHP

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/cck/chicho/chiikiryoku/challenger.htm>

主催：北海道 共催：北海道教育委員会 協力：ほっとけないどう



地域づくりトップランナートーク

株式会社 haku 代表取締役 菊地 辰徳 氏

アメリカや東京での生活を経て、岩手県で地域づくりに参加後、2017年、地域おこし協力隊として白老町に移住。2019年、廃業した旅館をリノベーションし「haku hostel+café bar」をオープン。地域内外から人が集う町の交流拠点となっている。



MC・ファシリテーター

株式会社 大人 代表取締役社長 五十嵐 慎一郎 氏

2016年に店舗のプロデュース、デザイン、イベント企画を行う「株大人」を設立。2019年にコワーキングスペース「大人座」を札幌にオープン。「北海道移住ドラフト会議」や「ほっとけないどう」など道内と道外をつなぐ様々な活動を展開。



クスろ・一般社団法人ドット道東 須藤 か志こ 氏

釧路市出身釧路市在住。ライター、広報として活動を行っている。釧路工業高等専門学校在学中より、市民団体クスろに所属し、釧路エリアを発信する活動に従事。公立はこだて未来大学への編入後、クスろに加え一般社団法人ドット道東に所属。

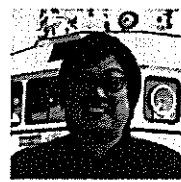


今回のプレゼンター (ショートプレゼン発表者)



くしろ元町青年団 相原 真樹 氏 (釧路市)

釧路発祥の地である米町や南大通界隈を「くしろ元町」と呼び、人口減少が厳しい中でも、若い世代が集まり、過ごしたくなる街づくりをコンセプトに活動。元町の魅力を発信する様々な企画や、お寺を舞台にした地域食堂「元町お寺食堂」など若い世代のコミュニティづくりに奮闘中。



標津漁師会 浅野 将太 氏 (標津町)

標津産をテーマに旬の食材を使った料理を試作・開発し、「漁農食堂」として提供。まずは、標津産を知ってもらい、美味しい食べ方を知ってもらい、漁業・農業が協力することで、町の活性化につなげる。今後はPR手法の工夫により、多くの人に標津に足を運んでもらうことを目指す。



SAKEJO 日本酒塾いろは 佐藤 敦美 氏 (釧路市)

日本酒のネガティブなイメージを変えようと日本酒好きの若い女子が集まり「日本酒女子会釧路の華」を発足。「福司酒造」のある釧路で、若い世代や女性にもっとポジティブに日本酒を楽しんでもらうためセミナーなど、様々な活動展開。現在は「sakejo」に改名し様々なイベントを企画。



羅臼町活性化ワーキンググループ 芦崎 拓也 氏 (羅臼町)

羅臼町の活性化に向けて、町内の多様な業種から20~30代のメンバーで構成する羅臼町活性化ワーキンググループのリーダーとして活躍。羅臼昆布にスポットあてた「しれとこ羅臼こんぶフェスタ」を開催。様々な企画をつうじて、町の誇りである羅臼昆布のPRと消費拡大につなげる。



鶴居村地域おこし協力隊 幸地 真 氏 (鶴居村)

地域おこし協力隊として、鶴居村企画財政課村づくり推進室に勤務。食害が深刻化しているエゾシカの対策が求められている中、鹿肉を「特産品」として確立させ、より親しみやすい食肉になるよう、有害鳥獣対策と産業化の両面から取組を進めている。



Asgran... 本田 創 氏 (釧路町)

医療についてポジティブなイメージを付けられないか考え、道東を中心に健康・予防医療の講演会のほか、医療アニメーション動画の制作などの活動を展開中。また、釧路市の人口減少を抑えたいなどの思いから、ITクリエイションチームなどの地域発の様々な取組に挑戦している。



シナプスねむろ 濱屋 雄太 氏 (根室市)

SDGsカードゲームなどを通じて、地域の良さを地域の子どもたちに伝える活動に取り組むほか、根室市内における新たな働き方や学び方を実現し、外部地域のリモートワーカー・移住希望者との交流拠点となるコワーキングスペースの開設に取り組んでいる。